

はげます会つるつるの日に例会

ツル多はげます会（山田博造会長）の定例会「新春の有多毛」が、つるつるの日と語呂合わせした2月22日（金）に町内の料理店で行われました。

この日は新入会員の2人を含む17人が参加し、恒例の「平和の光当てクイズ」や「吸盤綱引きトーナメント」などで大変盛り上がりました。

吸盤綱引きトーナメントでは、佐藤喜代宏さん（藤崎町）が3度目の優勝を果たし、見事第8代グランドチャンピオンに輝きました。佐藤さんに感想を伺うと「日ごろの手入れと数時間前に頭を剃ってきたおかげで、今回優勝することができました」と嬉しそうに勝因を語ってくれました。



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場総務課まちづくり班までとどしどしお知らせください。（☎22-2111 内線263）



△グランドチャンピオン対6人の吸盤綱引き

木版画こよみ作りに挑戦！

3月2日（日）、公民館で「鶴田町子どもフェスタ」が開催され、約40人の子どもたちが木版画に挑戦しました。

このイベントは、財団法人自治総合センターで行っている宝くじの普及広報事業費を活用して行われたもので、当町出身の版画家藤田健次さん（八戸市在住）を講師として招き、子どもたちは「20年度つるた版画こよみ」の作成を楽しみました。

子どもたちはグループごとにこよみの日付を彫る作業を担当。藤田先生の版画と子どもたちが彫った日付の文字が融合して、温かみのある素敵なこよみが出来上がりました。



△藤田先生からアドバイスをもらいながら楽しく作業をする参加者

寒さを吹き飛ばす熱い戦い

3月9日（日）、体育センターで第26回鶴田町防犯少年剣道大会が行われ、津軽地域の5団体146人の小・中学生が、日ごろの練習の成果を発揮しました。

大会では個人戦と団体戦が行われ、保護者らの声援を受けながら剣士たちは熱戦を繰り広げました。個人戦では、小学校1・2年の部…前川原陸さん（月影塾）、小学校3・4年の部…石澤早希さん（月影塾）、小学校5・6年の部…小野怜太さん（板柳少年剣友会）、中学校女子の部…成田彩乃さん（ひなづる剣友会）、中学校男子の部…相馬健志さん（鶴田）がそれぞれ優勝を果たしました。



△気迫溢れる剣さばきに魅了される観客



△早朝にもかかわらず多くの方々が見送りに来てくださいました

中学生大使フッドリバーへ

3月13日（木）、第24回フッドリバー親善訪問団結団式が行われ、中学生大使10人と引率教員1人の計11人が、当町との姉妹都市であるアメリカオレゴン州フッドリバー市へ10日間の日程で出発しました。

結団式では、中野町長や成田鶴田中学校長から激励の言葉をいただいた後、生徒を代表して長内大輔さんが「チャレンジ精神を持ってトライしたい。一回り大きくなったわたしたちを楽しみにしてください」と元気にあいさつをしました。中学生大使たちは滞在中、ホームステイをしながら、多くのフッドリバー市民と触れ合い交流をしてきます。

鶴遊館の前で鶴凧が舞う

3月16日（日）、北津軽社会福祉協議会主催の西北つがる地区レクリエーション「ゆきん子の集い」が、鶴遊館で行われました。

「ゆきん子の集い」とは心身に障害を持つ方々とその家族と地域住民が触れ合う機会を持ち、思いやりや助け合いの大切さを学び地域福祉の充実を図ることを目的として毎年行われているものです。

今回は5市町から参加した約50人が、鶴凧の会（石村幸男会長）の会員と一緒に凧揚げを楽しみました。その後は各種ゲームやカラオケなどを通じて、地域住民や他市町の方々との交流を楽しみました。



△鶴遊館の駐車場で鶴凧揚げを楽しむ参加者たち